

- 地域の課題と資源を整理し、廃校跡地の利活用方策等を**多様な主体で検討・共有しながら取組を推進**
- **官民等の連携**により、遠野みらい創りカレッジにおける取組を有機的に関連付けながら企画・運営することで、公共的な財政支援等を低減し、**自立的・経済的な地域運営**を推進

廃校跡地の利活用方策等の検討・共有

廃校となった<sup>つちぶち</sup>土淵中学校の跡地活用等による地域活性化方策について、行政・地域住民・企業等の**多様な主体(官民等の連携)**で検討・共有して事業を構想。

地域資源のリストアップ

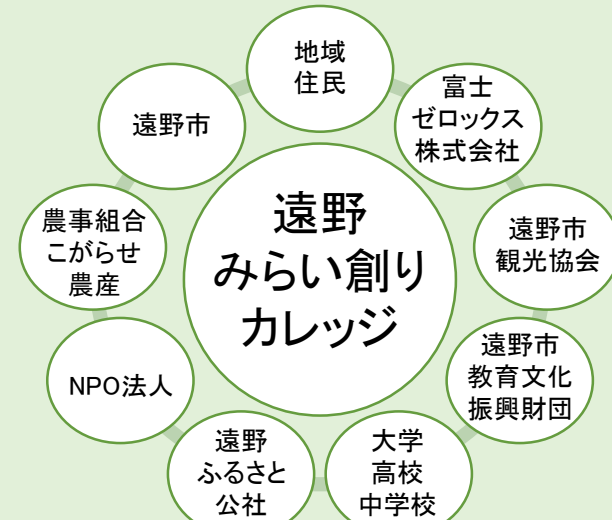
リスト化した資源の体系化

ニーズ調査(アンケート)

【調査対象】

- 遠野市民、大学 等
- 学術団体、大学生 等
- 被災地支援ボランティア

遠野みらい創りカレッジを拠点とした取組主体



「遠野みらい創りカレッジ」を拠点とした取組

「遠野みらい創りカレッジ」を設置し、多様な主体が連携して以下の取組の実施拠点とする。

- ① 民俗学研究の情報発信拠点 (遠野物語研究データ、遠野物語資源MAP)
- ② 大学(教育・研究)との連携 (オフキャンパス、ゼミ合宿、留学生研修等)
- ③ 企業研究ラボ・社員研修受入 (みらいづくりカレッジ、みらい創りキャンブ)
- ④ 6次産業化商品の開発・製造・販売 (木工品、伝統野菜等の特産品開発)
- ⑤ グリーンツーリズムセンター (立ち寄り農家、農家民泊、着地型観光プログラム)
- ⑥ レストラン・簡易滞在機能 (簡易滞在施設・カフェレストランの運営)



遠野みらい創りカレッジ

取組を具現化するための施設整備

- 民俗学関連図書等の閲覧スペースの整備
- 研究者等の簡易滞在機能の整備
- 地場産品を活用した飲食施設整備
- 6次産業化商品の加工販売施設整備

取組に係る住民との合意形成

遠野みらい創りカレッジの取組等について、土淵地区の住民に広く情報提供・広報を行い、**今後の地域再生に向けた意識・思いの共有**を図っている。

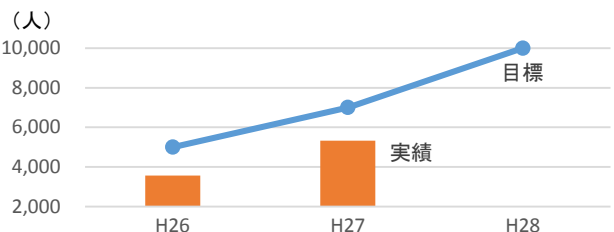


地域住民を交えた会議

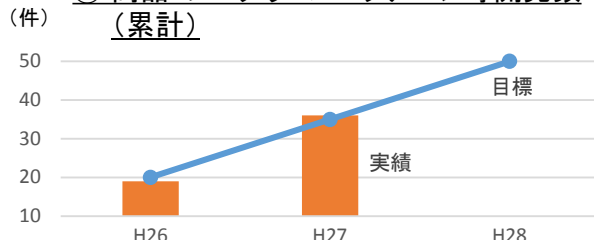
多様な主体の知恵と力を集結した「地域総合力」による課題解決

主な目標・成果

① 遠野みらい創りカレッジの利用者・交流者数



② 商品・プログラム・パッケージ等開発数 (累計)



持続的な地域活性化

活用した主な国の支援

- 特定地域再生事業費補助金(策定・推進)(内閣府)
- 「地域発・文化芸術創造発信イニシアチブ」事業(文化庁)